

Kci

Vol. 10

総合開発インフォメーション

防護柵用基礎ブロック G ベース T 型を紹介いたします。

『NETIS』登録技術 HR-050011-A



特長

・子供に優しいユニバーサルデザイン

歩道が無い道路において、歩行者が路側帯を通行することがあります。従来のプレキャストガードレール基礎では天板が付いていなかったため、ガードレールの下に大きな隙間が出来、身長の高い子供が足を踏み外すという危険がありました。(図1)

図1 従来

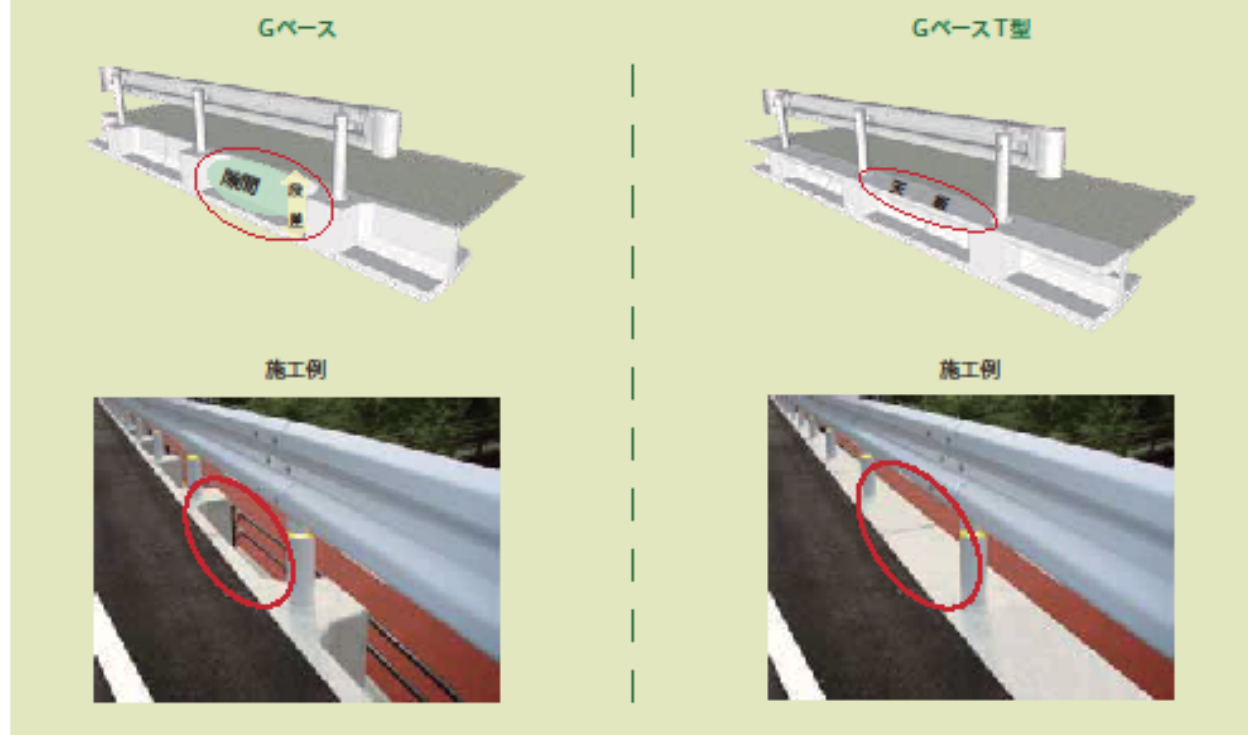


そこで、「GベースT型」では天板を付けることによってガードレール下の隙間をなくし、完全に段差を解消しました。(図2)

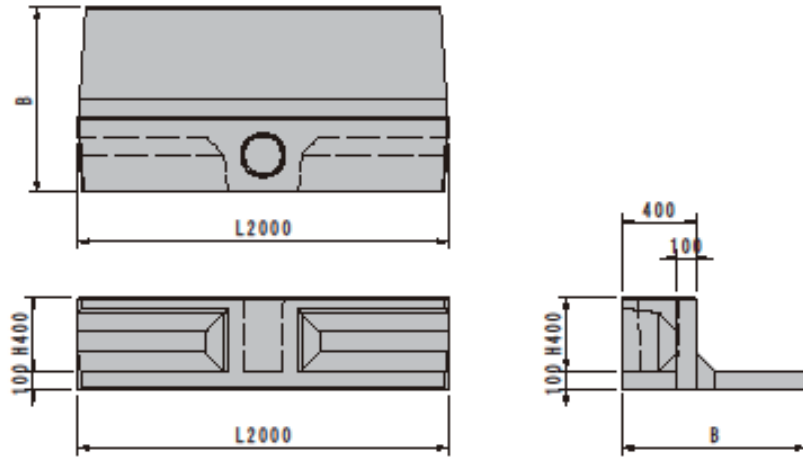
道幅の狭い歩道、暗い夜道など危険の多い場所でも、いつでも安心して歩行できる、全ての人に優しいデザインです。

「GベースT型」は、従来のGベースの品質・安全性・施工性・価格はそのままで、さらに歩行者の安全に配慮した製品です。

図2



製品規格



呼び名	参考質量 (kg)	寸法 (mm)			防護柵の種類
		H	B	L	
GBTI-400 × 800 × 2000	808	400	800	2000	B, C 種
GBTI-400 × 1000 × 2000	903	400	1000	2000	
GBTI-400 × 1500 × 2000	1123	400	1500	2000	

施工例



■ 施工中



■ 完成後